

3年度

受付印

記入例

令和 3年 6月 6日

(発送日を記入)

香川県知事 浜田 恵造 様

- ・記載部分を赤字にしております。
- ・可能であれば電子機器で記載ください。
- ・注意事項を番号で記載しておりますので、ご確認ください。

## 香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金変更承認申請書

香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金について次のとおり変更したいので、香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金交付要綱第10条の規定により申請します。

## 1 補助事業者

住所	〒 760 - 8570 香川県高松市番町四丁目1番10号 ※ 個人の場合は住民票に記載された住所をお書きください。(集合住宅の場合は号室(棟)まで記入)
氏名 (法人の場合は法人名並びに代表者の役職及び氏名)	香川 環太 ※ 楷書ではっきりとご記入ください。 個人の場合は、住民票の表記のとおりお書きください。

(交付申請書と住所が異なる場合には、住所を変更した日付(届出日ではありません)を記入)

		年		月		日
--	--	---	--	---	--	---

に上記の住所に変更したので報告します。

## 2 交付決定番号

0	3	-	0	0	0	8
---	---	---	---	---	---	---

## 3 交付決定日

(交付決定通知書に記載された日を記入)

令和	0	3	年	0	5	月	0	6	日
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## 4 変更の内容

<input type="checkbox"/> 補助金額の変更を伴う太陽光発電システムの公称最大出力又は蓄電システムの機種の変更
<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電を申請し、交付決定を受けた後に、蓄電システムを追加設置
<input type="checkbox"/> 太陽光発電システムと蓄電システムの両方を申請し、そのいずれか一方のみを中止 ※中止する理由 ( )

※一番下の欄以外にチェックを入れた場合は、別紙の補助対象システム概要書を提出してください。

※蓄電システムを追加設置する場合は、変更承認後まで当該システムの工事に着手することはできません。

## 5 変更の内容（補助金申請額）

※千円未満切捨て。ただし、上限は15万円

変更前	変更後
50,000 円	150,000 円

(注)この用紙の大きさは日本産業規格A4とすること。

## 太陽光発電システム概要

変更後の内容を次のとおり報告します。

変更契約の有無	<input type="checkbox"/> 変更あり <input type="checkbox"/> 変更なし ※変更ありの場合、変更契約書を提出ください		
太陽電池の公称最大出力	.      kW（小数点2桁未満は切捨て）		
パワコンの台数	台      ※台数に応じて、下記の①～③を記載ください		
定格出力	①	kW	②
			kW
			③
			kW
補助対象経費（税込）			

※太陽電池の補助金額は1kWあたり1.3万円となります（上限5万円）

変更の理由（該当する理由に○印）

- 申請時の太陽電池モジュールの枚数が設置できないことが判明したため
- 当初の計画ほどの発電能力は必要ないと考えたため
- 在庫切れ等の理由により別の太陽電池モジュールに変更する必要があるため
- 設置のための資金が不足する見込みとなったため
- その他 （その他の場合の具体的理由）

## 蓄電システム概要

変更後の内容を次のとおり報告します。

4

変更契約の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 変更あり <input type="checkbox"/> 変更なし ※変更ありの場合、変更契約書を提出ください		
設置 機器	メーカー名	香川県庁株	パッケージ型番
	蓄電容量	5.00 kWh	
補助 対象 経費	①設備費（パッケージ型番一式）	1,200,000円	
	②その他経費	300,000円	
	③小計（税抜）	1,500,000円	
	④合計（税込）	1,650,000円	

5

※パッケージ型番一式の価格（税抜）の1/10が補助金額となります（上限10万円）

変更の理由（該当する理由に○印）

- 申請時の蓄電システムが設置できないことが判明したため
- 当初の計画ほどの蓄電能力は必要ないと考えたため
- 在庫切れ等の理由により別の蓄電システムに変更する必要があるため
- 設置のための資金が不足する見込みとなったため
- その他 （その他の場合の具体的理由）  
蓄電システムの追加

○ 以下、上記変更承認申請書記載における注意事項です

番号	項目	注意事項
①	名前	<ul style="list-style-type: none"> <li>原則、略字・俗字は不可です。電子機器で入力できない場合は、手書きで記載ください。</li> </ul>
②	交付決定番号 交付決定日	<ul style="list-style-type: none"> <li>県から届いた交付決定通知書に記載された「交付決定番号」及び「交付決定日」を記載ください。</li> </ul>
③	変更内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>既に補助対象システムを申請しており、補助金額が変更になる場合のみ、変更申請が必要です。</li> <li>太陽光発電システムのみ申請しており、蓄電システムを追加される場合、変更承認後に工事着工してください。</li> </ul>
④	変更契約の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>蓄電システムを追加される場合、必ず変更契約書を提出ください。</li> </ul>
⑤	設置機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>設置機器は、国による「<u>ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)支援事業</u>」の<u>対象機器として登録されている</u>ことが必要です。</li> <li>※補助申請時に登録されていない機器については、実績報告書提出の際に、登録されていなければ、補助対象外となりますので、ご注意ください。</li> <li>パッケージ型番は、国へ対象機器として登録している型番になりますので、ご注意ください。</li> </ul>
	設備費	<ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージ型番における蓄電池の機材は、メーカーにより異なります。パッケージ型番：蓄電池ユニット、パワーコンディショナ、コンバータ、モニターなど、どの機材までパッケージ型番として含まれているか、メーカーにより異なりますので、HP等でご確認ください。</li> <li>設備費の1/10が補助金額となるため、工事請負契約書や見積書等で必ず金額を確認することが必要です。</li> <li>例：KW-〇〇〇〇（パッケージ型番）：1,200,000円 など</li> </ul>

(注)この用紙の大きさは日本産業規格A4とすること。